

事業者名	社会福祉法人 はるにれの里				
施設の種類	障害者地域活動拠点施設				
施設名	厚田地域支援事業所ゆうゆう 地域活動支援センター 彩				
写真	 				
所在地	石狩市厚田区虹が原165-64				
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当施設の主な利用者は身体障害をお持ちの方ではないが、館内の段差を極力なくしバリアフリー化に努めた。</li> <li>・自閉症の特性の一つに視点が一点に集中しやすい為、利用者のすれ違う、廊下・玄関ホールを幅広く取った。</li> <li>・声出しや音に敏感な利用者考虑到、館内を遮音構造にしている。</li> <li>・戸口に指を挟んだり、衣服の巻き込みが無いよう、ドアの蝶番金具を特殊な物にしている。</li> <li>・活動室は自由に活動エリアが作れるようオープンスペースで建設。</li> <li>・準耐火構造に加え、消防署と連動した自動消防通報装置を設置している。</li> <li>・自然災害時に地域住民へのWifiを無償出来るようNTT Wifiスポットを設置。</li> <li>・住宅地にある施設の為、建物存在感に違和感のない色遣いの配慮。</li> </ul>				
利用状況	年月	地域支援センター 延べ利用者(人)	障害者が自ら行う 地域活動(人)	地域活動センター の稼働日数	障害者が自ら行う 地域活動日数
	平成25年1月				
	平成25年2月				
	平成25年3月				
	平成25年4月	70	70	22	22
	平成25年5月	193	193	31	31
	平成25年6月	222	222	30	30
	平成25年7月	215	215	31	31
	平成25年8月	223	223	30	30
	平成25年9月	220	220	30	30
	平成25年10月	232	232	30	30
	平成25年11月	240	240	29	29
	平成25年12月	230	230	31	31

<p>「障害者が自ら行う地域活動」について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラオケ(2名～10名ほど、日によって異なりますがだいたい5人くらいで行われることが多い。)</li> <li>・テレビゲーム(5名ほど)</li> <li>・インターネット(普段は個々人で行い、動画を見る際は複数人で鑑賞されることもある。)</li> <li>・調理活動(3名～4名ほどが多い。)</li> <li>・サイクリング(1名)</li> <li>・フットバス(機器が2台ある。一日の希望者は3名ほど。)</li> <li>・羊毛フェルトを使っての手芸(3名～4名)</li> <li>・プラ板を使ってのキーホルダー作り(3名～4名)</li> <li>・女子会(5名～10名)</li> <li>・大型モニターを使ったスポーツ観戦(6名～7名)</li> </ul>
<p>利用者等の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休みの日に、ゆっくり過ごしたり、たまにどこかに出かける日もあったりするのは、嬉しい。</li> <li>・季節のイベントを取り入れた内容に参加するのが楽しみ。</li> <li>・夜の時間に、同じ趣味の仲間が集まったり、ゆっくりと話ができる時間があるのは嬉しい。</li> <li>・利用者の方が休日の場として、グループホーム・仕事場所以外で過ごせる施設があるということは地域生活をしていくうえで重要な場のひとつと感じる。</li> <li>・地域支援事業所ゆうゆう・居宅介護事業所ぽけっとと併設されており、3つの事業所での連携した取り組みが行いやすい。</li> </ul>
<p>補助事業概要の広報資料</p>	<p><a href="http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/koueki/h24/pdf/24-2-014.pdf">http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/koueki/h24/pdf/24-2-014.pdf</a></p>